



安全のカギを受け取った子どもたち

校長 矢崎 真理

東京都が緊急事態宣言は解除になっても、まん延防止等重点措置として対応が継続される中、横浜市も7月11日まで延長になりました。やむなく修学旅行・宿泊体験学習を延期しました。

6月の鶴見区校長会において、区の福祉保健課健康づくり係長さんの講演を聞きましたが、東京の影響が地理的にも強い鶴見区は、市内で2位の感染者数になったとのことでした。

「どうして感染が広がるのか」の1番の理由は、多くの人は風邪症状のような軽症で経過するため、感染力があるのに外に出て広げてしまうからだそうです。「いつもと体調が違ふと感じたら、休むことが大事！」とのこと。2つ目は発症の2日前から発症5日まで感染力をもち、無症状でも感染力があるからで「発症してからマスク」では遅いそうです。諸外国ではマスクをする習慣がないところが多くあり、日本社会の「風邪予防に普段からマスクをする」習慣が、感染拡大予防に大いに役立っているそうです。3つ目は症状が出て、受診して、検査を受けて結果がわかるのを待つ間に次の感染者を作ってしまうからだそうです。そのため、できるだけ早く濃厚接触者を見つけることが大切だとのこと。4月から家族内感染が多いのは、同じ空間の中でマスクをつけずに過ごすことから飛沫感染・接触感染によって広がるのだそうです。

学校ではマスクをつけることを徹底しているので、感染が拡大していないそうです。幼・保育園などは、幼児さんがマスクをつけられない、誰とどのように過ごしたか言葉で説明できない、おもちゃなどを一緒に使うといった理由で感染が多いそうです。学校の場合は食事や部活の更衣等によって感染が広がるケースが多いようです。

小学校に入学して、集団で過ごす中で理解が深まり、保健学習や道徳・特活も含めいろいろな場面で自分自身と向き合い、健康に過ごすにはどうあったらいいかということを学年に応じて学び、身に付けていきます。歯科衛生士さんからの指導を受けた3年生・5年生・5組は、一人一人が自分の歯について注目し、歯磨きの大切さから自身の健康についてしっかり考えることができている姿を見せていて、「子どもたちが自分の健康を大切にしないでということに、しっかりと気付いて向き合っていることに感激しました。」と養護の中島から報告を受けました。口腔内を清潔に保つということが、全身の健康に影響があることを学び、日ごろから気を付けることで、感染症対策にも大きく繋がることを理解していました。

6月7日（月）の朝会では学援隊運営委員の方においでいただき「学援隊さんお願いします」の会、その後運営委員会を行いました。学援隊長八木下様始め運営委員の皆様が、テレビ越しではありますが全校の子どもたちに語りかけてくださり、安全な登下校に寄与して下さっていることを実感することができました。挨拶が上手になってきたこと、その声を聞くことが、活動の励みになっていることをそれぞれお伝えくださり、子どもたちは感謝の気持ちを育てることができました。

17日（木）には、「学校運営協議会」が開かれました（詳細は2頁）。

どちらの会も紙面ではなく集合して行うことができ、スタートできたことに心から感謝申し上げます。

28日（月）は「プール開き」を行いました。運動委員会委員長に「安全のカギ」を渡し、今年度の水泳学習が安全に行えるよう、全校で確認し合いました。梅雨の晴れ間で6年生・5年生はプールに入ることができました。プール開きの日に入れたなんて、何年振りかというほど久しぶりです。友達との距離をとる目印をつけたプールで、ていねいに指導しています。教職員は9日（水）に岸谷消防出張所の方と安全研修を行い、24日（木）には水泳指導研修を行い、プール用マスクをつけて指導しています。

陸上監視のお手伝いボランティアを、保護者の皆様にお願ひしました。放課後の消毒もずっとご協力いただいでいて、本当にありがたいことです。昨年度に引き続き「できることを最大限！」を合言葉にがんばっている岸谷小学校を、いろいろな場面で支えていただいでいます。ありがとうございます。

第2回代表委員会



6月16日(水)の代表委員会では、他学年のことをよく知り、関わるきっかけにするための「クラス紹介ポスター」について話し合いました。クラスについて知ってもらうために載せる「何でもランキング」はどんな内容にするとよいか、学級目標を載せるという案をどうしていくかなど、活動のねらいを踏まえながら考えを出し合うことができました。

第1回 たてわりあそび



6月9日(水)のロング昼休みに、たてわり遊びが行われました。

今年度初めてのたてわり活動。まず、自己紹介をしてから、高学年の児童が準備をした遊びを通して、交流を深めました。6年生は最高学年として、下級生をしっかりとサポートし、今年度のたてわり活動が楽しくなるように盛り上げていました。1年生は、初めての体験でしたが、笑顔いっぱい楽しく活動していました。

鶴見区国際平和スピーチコンテスト



6月21日(月)の朝会で、鶴見区国際平和スピーチコンテストの審査会に出場する代表児童のスピーチが放送されました。代表として審査会に選出されたのは、6年1組の石原和奏さんです。今年度の共通テーマは、「国際平和のために、自分がやりたいこと」です。石原さんは、小児がんについて、自分の家族の体験を切実に語り、命や健康の大切さについての自分の考えをはっきりと伝えていました。全校のみんなで、尊い命を守るために何ができるのかを考えることができました。

学校カウンセラー 相談日

7月 8日(木) 午後 7月12日(月) 午前
7月 9日(金) 午後

第1回 学校運営協議会

6月17日(木) 10:30より、学校運営協議会を行いました。学校運営協議会とは、地域住民、保護者、学識経験者等から成る委員で組織しています。一定の権限と責任をもって学校運営に参画することを通じて、地域に開かれた信頼される学校づくりを進めることを目的に設置された機関です。昨年度はコロナ禍のため、紙面での協議会となりましたが、今年度は委員の皆様にお集まりいただき、本校の経営方針や評価計画、学校予算などについてご説明いたしました。年度末の第2回では、今年度の学校運営についての評価をいただく予定です。

1年生だけの学校探検



先月、2年生と一緒に学校探検をしましたが、1年生だけでもっと詳しく調べるために、再度学校探検をしました。事前に廊下の歩き方や教室に入るときの言い方を確認し、自分の調べたい場所を調べに行きました。先生から聞いたことや見つけたものを絵や文でカードにかいて教室に戻ってきた後、全体で気付いたことを交流しました。友達の発表を聴き合うことで新たな発見もあり、別の場所も調べたいと意欲をもつことができました。

2年 まちたんけん



岸谷のまちをたんけんしに行きました。安養寺の住職さんやへび公園の管理人さん、岸谷公園でグラウンドゴルフをされていた地域の方々など、たくさんの方にお話を聞くこともでき、非常に有意義な学習になりました。

3年 歯科指導



歯科衛生士さんに乳歯と永久歯の生え変わりが多い時期の磨き方についてご指導いただきました。

歯磨きチェックでは、衛生士さんから「自分の歯の生え方を意識して磨けている」とのお話もいただきました。「1本の歯を30回磨くこと」を意識して丁寧に磨く習慣を身に付けてほしいです。

4年 愛川宿泊体験学習に向けて



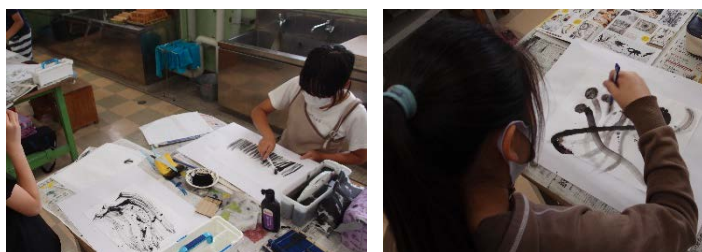
今月は、愛川宿泊体験学習に向けて実行委員やプロジェクト活動を立ち上げ、スローガンを決めたり、しおりやキャンプファイヤーの準備をしたりしてきました。自分たちで作りに上げていく宿泊体験学習に熱意をもって取り組む子ども達。7月に延期となりましたが、この期間でさらに気持ちを高めていきます。

5年 御殿場宿泊体験学習



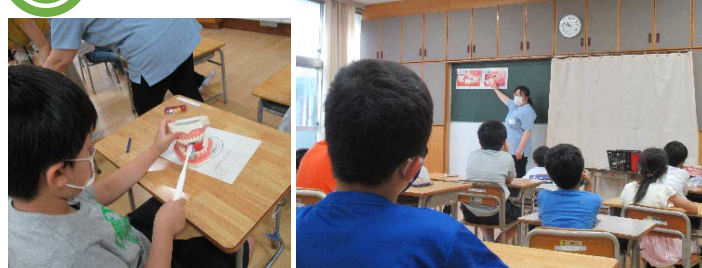
国語の「調べた情報を正確に報告しよう」では、宿泊体験学習に関わることについて調べ、しおりにまとめる学習をしています。読むのは、「5年生のみんな」という相手意識をもって、分かりやすい言葉で書くように気を付けています。また、「引用の仕方」も学び、昨年度とは違う、レベルアップしたしおりが完成しそうです。

6年 墨絵に挑戦



墨を使って絵を描くことに挑戦しました。使い慣れた水彩絵の具とは違い、黒一色のように感じていた墨も、濃淡やにじみ、かすれなど様々な表現によって表情が変わって見える面白さを味わいました。子どもたちは思い思いに、それらの表現技法を使って描くことを楽しみながら活動していました。ぜひ、個人面談でいらしたときにじっくり作品もご覧ください。

5組 自分の歯は自分で守る



歯科巡回指導では、歯科衛生士の先生に来ていただき、歯の大切さや正しい歯磨きの仕方について学びました。「えんぴつもち」と「にぎりもち」で「ちょちょみがき」をするとよいことを知り、一人ずつ模型を使って練習をしました。「大切な歯が虫歯にならないように毎日きちんと歯磨きをしていきたい」と、今後のめあてを決めることができました。